

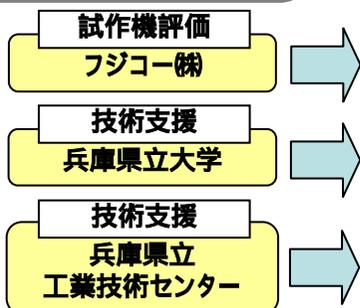
地域	兵庫県神戸市	認定日	平成19年11月5日	5 - 19 - 074
事業分類	製造(一般機械)	テーマ分類	環境	

事業名: ゼロエミッション型無電解ニッケルめっき液リサイクル装置の製造・販売

事業概要(新規性、市場性等)

- ・新しい発想によるゼロエミッション型めっき液リサイクル装置を製造・販売する事業。
- ・硫酸イオンを発生させる硫酸ニッケルではなく、次亜リン酸ニッケルを使用することで、低コストで、廃液を出さない無電解ニッケルめっき液リサイクル装置を開発。
- ・硫酸ニッケルを使用する従来方式では、廃液処理がコスト面で経営を圧迫し、また環境にも負荷をかける問題となっていた。しかし、本事業の方式では、廃液は一切発生しない。また、排出物としては資源として再利用可能な亜リン酸カルシウムのみであり、環境への負担の少ない、いわゆるゼロエミッションを実現している。

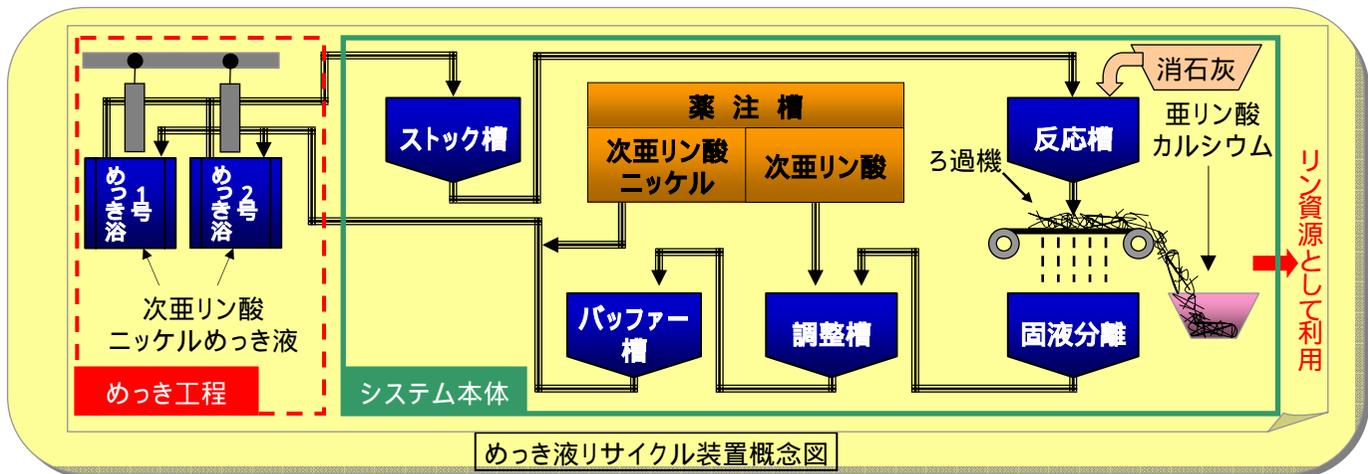
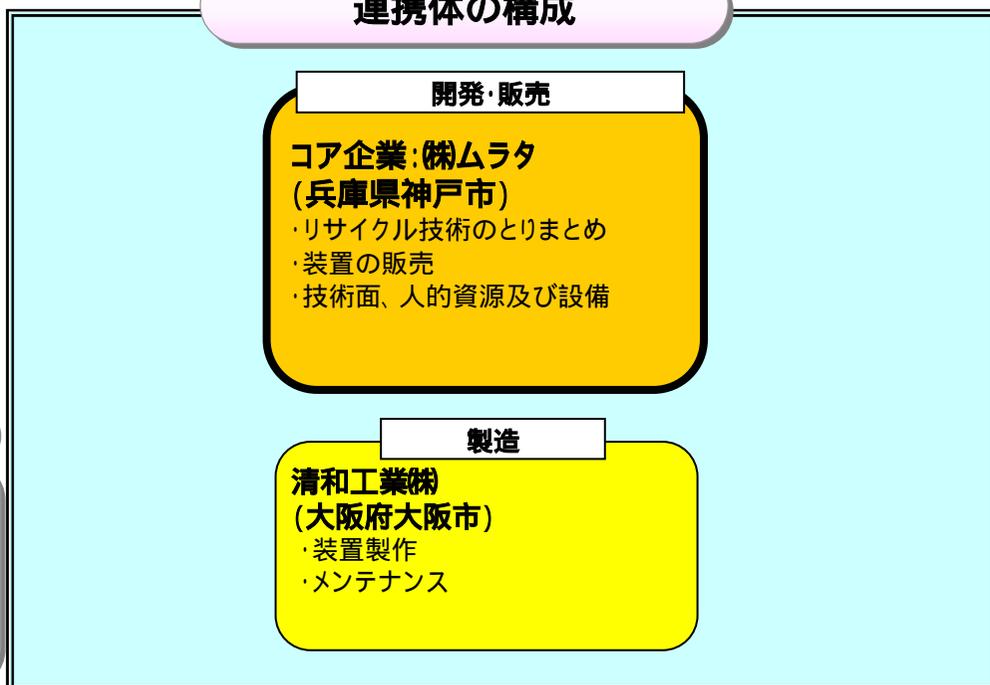
事業推進体制



支援予定メニュー

- 補助金
- 低利融資
- 信用保証
- 設備投資減税
- 特許料減免

連携体の構成



連携のきっかけ、特徴

- めっき資材の製造販売を長年手がけてきた(株)ムラタ(コア企業)は、次亜リン酸ニッケルを用いた無電解めっきリサイクルの技術確立したが、設備製造部門を有していなかった。このため、開発した技術を具体的に製品化できる能力のある連携先を探していたところ、連携外事業協力者である兵庫県立大学大学院工学研究科物質系工学専攻の松田教授から、連携体となる清和工業(株)の紹介を受けた。
- 清和工業(株)は、設備製造能力があり、本案件の装置製造に必要な水処理関係及び粉体装置のノウハウを有していたことから、(株)ムラタをコア企業とする連携体を構築、新しい発想によるゼロエミッション型めっき浴リサイクル装置を製造・販売する事業を具体化することができた。
- 清和工業(株)は、めっき業界との取引関係を有していなかったが、(株)ムラタと連携体を構築することで、新分野へ進出することが可能となった。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)ムラタ 代表取締役 加藤 和彦	
所在地	兵庫県神戸市中央区筒井町2-2-8	
創業	昭和47年8月	
資本金・従業員数	7200万円	40名
業種	金属表面処理資材の製造販売	
T E L	078-221-7071	
F A X	078-221-7074	
ホームページ	http://www.muratanet.co.jp	
e-mail	takagami@muratanet.co.jp	

PR等その他の情報

- 未だかつて無い無電解ニッケルめっき液ゼロエミッション型リサイクル装置の販売によって新たな市場を開拓し、環境問題に尽力します。
- 田中SMの明確且つ的確な道標により、我々が長年抱いていた夢の技術は、事業化への歩を、迷うことなく確かな足取りで進めることができました。
- 一期目に一号機の売上を計上する見込みです。